

様式第3号

令和8年度 世界の文化創造拠点 ARITA プロジェクト  
 「宿泊整備事業」共同申請パートナー募集  
 パートナー候補者選定用申請様式

社名・団体名	SAGA 窯	代表者 (役職・氏名)	佐賀 太郎
所在地	佐賀県西松浦郡有田町 ●●●●	電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
担当者	佐賀 花子	メールアドレス	〇〇〇@〇〇〇

・過去3箇年度の収入額及び支出額を記入してください。実績がない場合は、事業実施年度の収入見込額を記入してください。

年度	収入 (円)	支出 (円)
令和5年度	50,000,000	25,000,000
令和6年度	55,000,000	30,000,000
令和7年度	60,000,000	35,000,000
平均	55,000,000	30,000,000

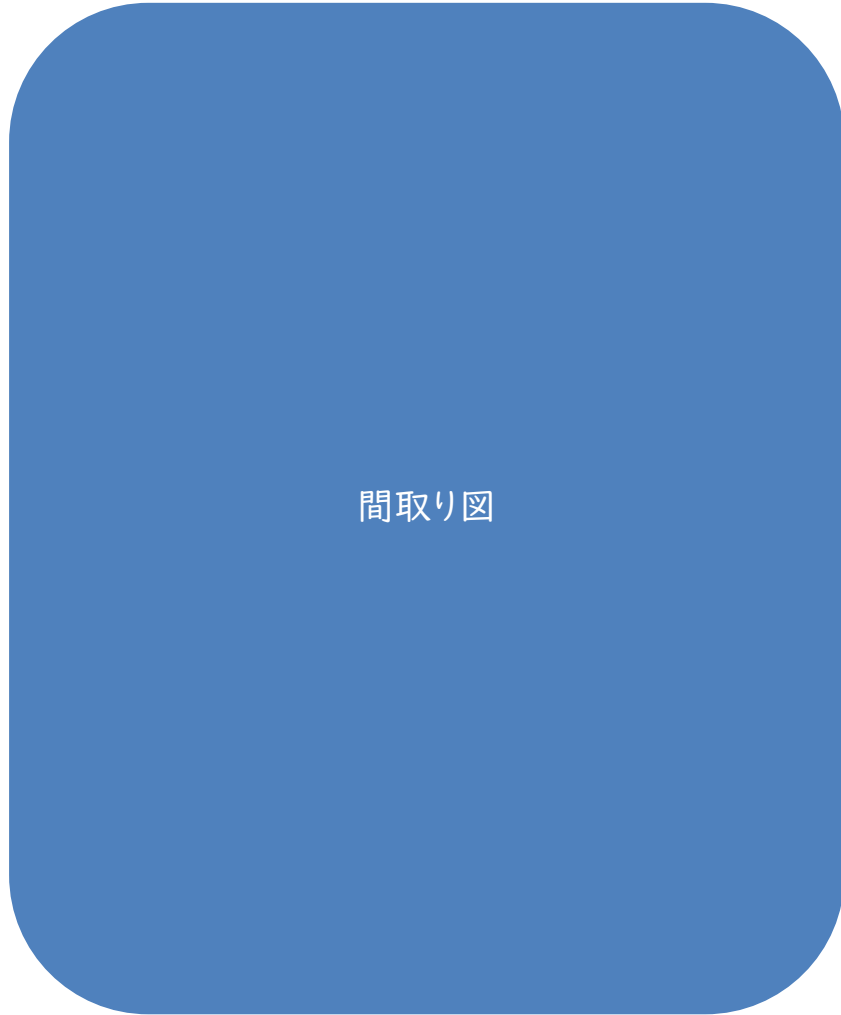
宿泊施設整備 事業の名称	※任意で設定  ARITA 陶邸プロジェクト (仮)
宿泊施設を 整備する場所 の住所	佐賀県西松浦郡有田町●●●●  ※申請者と改修予定の施設の所有者が異なる場合は、所有者について下記にご記載ください。  事業者名： 代表者名： 住所：

<p>宿泊施設の運営者について</p>	<p>あてはまるものに○をお願いします。</p> <p>1 自社で運営</p> <p>2 運営事業者を決定済（事業者名／代表者名／住所）</p> <p>事業者名： 代表者名： 住所：</p> <p><b>3 検討中（事業者名／代表者名／住所）</b></p> <p>事業者名：株式会社 アリタトマル 代表者名：佐嘉 進 住所：佐賀県佐賀市●●●</p> <p>4 未定（地域コーディネーター等と相談しながら決めたい）</p>
<p>宿泊施設の 種類</p>	<p>あてはまるものに○をお願いします。</p> <p>① 旅館・ホテル営業</p> <p><b>② 簡易宿所</b></p> <p>③ その他（            ）</p>

<p>宿泊施設の 営業形態</p>	<p>あてはまるものに○をお願いします。(複数可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ① 一棟貸し(1組限定)</p> <p><input type="checkbox"/> ② 客室貸し(複数組受入)</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 分散型宿泊施設(町内複数施設を活用)</p> <p><input type="checkbox"/> ④ その他( )</p>
<p>食事の提供に ついて</p>	<p>あてはまるものに○をお願いします。</p> <p>素泊まり 朝食付き <input checked="" type="checkbox"/> 1泊2食</p> <p>もし、食事の連携先の想定があれば、ご記入ください。(事業者、シェフの名前など)</p> <p>(和・洋、様々な分野のシェフと連携し、お客様の嗜好に合わせたシェフの派遣を依頼)</p>
<p>宿泊金額の 想定額</p>	<p>一泊二食 一人あたり 350,000 円程度</p>
<p>年間 施設利用人数</p>	<p>陶芸家の本業に支障が出ない範囲で、週2日程度、無理のない頻度で受入を行う 1組(平均2名) × 52週(1年間) × 2日 = 208名</p>
<p>年間売上 想定額</p>	<p>208名 × 35万円 = 7,280万円</p>
<p>客室数 (定員数)</p>	<p>一棟貸しの4LDK 最大定員数:4名</p> <p>うち寝室は3部屋(うち2部屋はキングベッド1台、うち1部屋はハリウッドツイン)</p>

※間取り図については、別途資料を添付する形での提出でも差し支えない。

部屋の  
間取り図



間取り図

事業内容	<p>※特徴(強み)や体験の内容について簡潔にご記載ください。 【陶磁器文化を活用してどのような宿泊体験を提供するのか】</p> <p>&lt;コンセプト&gt; 一組限定(4名まで)のお宿。 歴史的建造物(〇〇〇といった背景を持つ)を改修し、宿泊施設として活用する。 単なる宿泊ではなく、佐賀の陶磁器の歴史や文化に没入できる体験型の滞在を提供する。 館内の客室や共用部には、「この部屋でどのような営みが行われていたのか」を解説する資料やストーリーを設置し、滞在そのものが文化理解の入り口となるよう設計する。</p> <p>さらに、本施設は完全パーソナライズ型の宿とし、宿泊前に丁寧なヒアリングを行うことで、宿泊者一人ひとりの嗜好に応じた器(モダン or 伝統的など)・体験・食事を提供する。</p> <p>加えて、宿泊者ごとに記録帳を作成し、「おかえりなさいませ、◎◎様」と迎えられる関係性を構築。 訪問のたびに内容を変化させ、滞在体験を深化させていくことで、継続的な来訪(リピーター化)と高い満足度を実現する。 (例:回数に応じて、母屋など窯元のパーソナルな非公開エリアへの案内や、特別予約枠の提供など、段階的に特典を拡張)</p> <p>滞在を重ねるごとに関係が深まり、体験の価値が拡張していく設計により、単発利用ではなく「通い続けたいくなる宿」としてブランディングする。</p> <p>&lt;具体的な体験内容&gt;</p> <p>① 陶芸家との夕食同席プログラム 内容 宿泊者限定で、佐賀の著名な陶芸家が食事の席に同席し、自身の作品を用いながら解説を行う。 特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 作家本人の器で料理や酒・茶を提供</li> <li>● 「この器はどのような料理を想定して作られたのか」を直接聞きながら味わう</li> <li>● 制作背景や人生観、創作の葛藤など、展示では触れられない深い対話を体験</li> </ul> <p>② 陶芸家への特別オーダープログラム 内容 宿泊者限定で、佐賀の著名な陶芸家と直接対話しながら、自分だけの作品をオーダーできる。 特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 完成作品は次回宿泊時に受け取り(リピート促進)</li> <li>● 窯出しのタイミングに合わせて訪問し、誕生の瞬間を見届けることも可能</li> </ul>
------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受け取り時には、その器を使った料理体験を提供</li> </ul> <p>③「自分好みの器に浸る一日」フル体験滞在</p> <p>内容 滞在中のあらゆるシーンで、宿泊者自身が選んだ陶磁器を使用する。</p> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 食事・客室内など、すべてのシーンで器を選択</li> <li>● 「鑑賞する文化財」ではなく、「使う文化」としての陶磁器を体感</li> </ul> <p>④ 非公開作品・窯元秘蔵品 ナイトギャラリーツアー</p> <p>内容 通常は公開されていない作品を、宿泊者限定で夜間に鑑賞する特別ツアー。</p> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 作家や学芸員による解説付き</li> <li>● 照明演出により、昼間とは異なる表情を演出</li> <li>● 「宿泊者のみ体験可能」という希少性の高いプログラム</li> </ul> <p>⑤「出会った器」を持ち帰る仕組み</p> <p>内容 滞在中に使用・鑑賞した器と同じ作家・同タイプの作品を購入またはオーダー可能。</p> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 作家からのメッセージカード付き</li> <li>● 単なる商品購入ではなく、「体験の記憶」を持ち帰ることができる</li> </ul>
<p>事業 スケジュール</p>	<p>【令和8年度】</p> <p>令和8年9月 文化庁への令和8年度の交付申請～交付決定</p> <p>◎ハード事業 令和8年9月～令和8年12月 設計 令和9年1月～令和9年3月 一部施工（ダイニングキッチンのみ先行して実施）</p> <p>◎ソフト事業 令和8年10月～令和9年3月 体験・サービスの設計</p> <p>令和9年3月 文化庁への実績報告／令和9年度の交付申請</p> <p>【令和9年度】</p> <p>令和9年5月 文化庁からの交付決定</p> <p>◎ハード事業</p>

	<p>令和9年6月(国からの交付決定後)~令和9年11月 施工  ◎ソフト事業  令和9年9月(国からの交付決定後)~令和10年3月  ・スタッフ・陶芸家のコミュニケーション研修  令和9年10月  ・モニターツアーの実施  令和9年10月~令和10年3月  ・CRM(顧客管理)システム導入・設計費 (R9)  ・ヒアリングシート・記録帳の制作費  ・情報発信・理解促進のための整備  (解説文作成費・ツール制作・WEB サイト制作など)</p> <p>令和10年3月文化庁への実績報告</p>
<p>補助対象 事業費 (見込み)</p> <p>※概算</p>	<p>※税抜き価格でご記載ください</p> <p>【令和8年度】2,700万円(税抜)  ・改修する建物の設計 1,500万円  ・施工(ダイニングキッチン) 700万円  ・体験・サービスの設計 500万円</p> <p>【令和9年度】4,800万円(税抜)  ・改修工事 4,000万円  ・体験設計・サービス設計 200万円  CRM(顧客管理)システム導入・設計費 80万円  ヒアリングシート・記録帳の制作費 20万円  モニターツアー実施にかかる費用 100万円  ・人材育成にかかる費用 200万円  ・情報発信・理解促進のための整備費用 400万円</p>
<p>整備の内容 ※ハード整備については、改修予定箇所の写真を貼り付けたうえで、改修内容を記載してください。</p>	<p>※「ハード整備」と「その他事業(ソフト事業)」に分けてご記載ください</p> <p>【ハード整備】</p> <p>※R8年度内に、設計とダイニングキッチンのみ先行して施工を完了</p>

※R9年度内に、残りの施工を完了させる

### 1. 建物外部（敷地・外観）

- 屋根・軒下・エントランス庇に焼杉や佐賀県産木材などの和風素材を使用し、周辺景観と調和した外観とする
- 夜間は陶片で装飾された壁面を際立たせる間接照明を設置し、文化施設としての象徴性を高める

現状の写真

変えたいイメージ  
写真・画像  
(ない場合はテキストで  
説明)

### 2. 共用部

#### (1) エントランスホール

- 床や壁の一部に磁器タイルを使用し、「素材としてのやきもの」を体感できる空間とする
- 日英対応の作品解説パネルを設置し、到着時から学びの要素を提供

現状の写真

変えたいイメージ  
写真・画像  
(ない場合はテキストで  
説明)

#### (2) ロビー・ラウンジ

- 照明・花器・家具などに窯元の陶磁器を活用し、空間全体で文化を表現
- 宿泊者が自由に閲覧できる陶磁器関連書籍コーナーを整備
- 佐賀の銘酒を楽しむよう、ワインクーラーを設置し飲み放題サービスを提供

現状の写真

変えたいイメージ  
写真・画像  
(ない場合はテキストで  
説明)

### (3) トイレ

- 古い和式トイレを温水洗浄機能付き洋式トイレへ改修
- 洗面台・洗面ボウル・照明カバー・小物入れ等に有田焼を取り入れ、水回りにも統一感を持たせる

現状の写真

変えたいイメージ  
写真・画像  
(ない場合はテキストで  
説明)

### (4) 風呂

- 既存の小さな浴槽を撤去し、肩までゆったり浸かれる深さのある浴槽を新設
- 石・土壁・和紙などの自然素材を取り入れ、落ち着きと安らぎのある空間を演出
- 和風庭園を望める配置とし、景色を楽しみながら入浴できる設えとする

現状の写真

変えたいイメージ  
写真・画像  
(ない場合はテキストで  
説明)

## 3. 客室

- 一部和室を中心に洋室化し、ベッドを設置(海外宿泊者にも対応)
- 老朽化した空調設備を更新し、快適な滞在環境を整備
- 和室・洋室それぞれで陶磁器を設置し、空間の違いによる印象の変化を演出
- 宿泊者の嗜好に応じて選べるよう、湯呑やコーヒーカップをシリーズで整備

現状の写真

変えたいイメージ  
写真・画像  
(ない場合はテキストで  
説明)

#### 4. ダイニングキッチン

- 既存の台所を改修し、アイランドキッチン化することで調理の臨場感を演出
- シェフと会話しながら料理を楽しめるライブ感のある空間とする
- ギャラリーの中で食事をしているような、洗練されたモダン空間を設計

現状の写真

変えたいイメージ  
写真・画像  
(ない場合はテキストで  
説明)

#### 【ソフト事業】

※経費の内訳は、要項 P.6 「6 補助対象経費」を参照すること。

#### 1. 体験設計・サービス設計（令和8年度）

##### 内容

滞在全体のストーリー・動線・時間設計、およびパーソナライズ型サービスの構築

「通い続けたいくなる宿」を実現する仕組みづくり

##### 主な経費

- プログラム設計・監修委託費（R8）
- ストーリー作成費（R8）
- CRM（顧客管理）システム導入・設計費（R9）
- ヒアリングシート・記録帳の制作費（R9）
- モニターツアー実施費（R9）
- 

#### 2. 人材育成

##### 内容

「語れる宿」を実現する人材と、体験提供者としての陶芸家のサービス力向上

	<p><b>主な経費</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 研修企画費 (R9)</li> <li>● 研修用教材作成費 (R9)</li> <li>● 研修講師謝金・旅費 (R9)</li> <li>● OJT・実地研修費 (R9)</li> <li>● マニュアル作成 (R9)</li> </ul> <p><b>3. 情報発信・理解促進のための整備</b></p> <p><b>内容</b> 宿泊体験の理解を深めるための解説・発信コンテンツ整備</p> <p><b>主な経費</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 解説文作成・翻訳費(日・英) (R9)</li> <li>● 写真・動画などプロモーション用ツール制作費 (R9)</li> <li>● Web サイト制作費(多言語対応) (R9)</li> </ul>
<p>必要資金 調達方法</p>	<p>R8 総事業費:2,700 万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● うち自己資金 200 万円</li> <li>● うち借入れ金 2,500 万円(5年で返済)</li> </ul> <p>R9 総事業費:4,800 万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● うち自己資金 500 万円</li> <li>● うち借入れ金 4,300 万円(15年で返済)</li> </ul> <p>※R8・R9ともに、借入れ金のうち、ACEプログラム補助金見合い分については、短期借入にて調達予定</p> <p>※補助金は、原則として事業完了後に内容が適正であることを確認したうえで文化庁から直接支払われます。(令和8年度分→令和9年4月頃、令和9年度分→令和10年4月頃の入金想定) そのため、当面はACEプログラム補助金が入らない前提での調達をご検討ください。</p>

<p>業務実施体制 ※それぞれの役割と担当者の職・氏名を明記すること</p>	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>【事業統括】</b> <b>SAGA 窯</b></p> <p>・申請者(責任者) 佐賀 太郎(全体管理・意思決定・品質管理)            担当者 佐賀 一郎(施設設備関係)            担当者 佐賀 花子(文化体験関係・補助金・県との窓口)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin: 0 10px;"> <p><b>【伴走支援】</b> 地域コーディネーター</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p><b>【施設設備】</b> 設計事業者 A 社 担当者●●● 施工事業者 B 社 担当者●●●</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p><b>【宿泊運営】</b> ・運営事業者 (株)アリタトマル 担当者 ●●●</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p><b>【文化体験】</b> (企画者) ●●●●● (連携先) ・作家 C 氏 ・窯元 D 社 担当者●●●</p> </div> </div>
<p>地域コーディネーターに相談したい内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法規制(旅館業法・建築基準法・消防法)の対応はどうしたらよいか</li> <li>● 海外客に受ける設計(風呂・ベッド・動線)について助言を受けたい</li> <li>● どこまで“文化性”と“快適性”を両立させるべきか</li> <li>● 一棟貸し(1組限定)で収益的に成立する単価への助言</li> <li>● 稼働率はどの程度見込むのが現実的か</li> </ul>

※枠は自由に拡大、縮小、追加し、必要に応じて図表や写真を挿入してください。  
 ※本様式のほか、見積書の写しや設計図など、上記の記載内容を補足する資料がある場合、添付してください。